

環境経営レポート

(活動期間:2022年11月1日～2023年10月31日)
2023年度



2023年12月4日

信越冷凍機工業株式会社

代表取締役 内藤 正邦

< 目次 >

- 【1】 取組の対象組織・活動
 - (1) 事業活動の概要
 - (2) 認証・登録の対象組織・活動
 - (3) 組織図（実施体制図）
- 【2】 環境経営方針
- 【3】 主な環境負荷の実績
- 【4】 環境目標とその実績
- 【5】 要な環境経営計画の内容
- 【6】 環境経営の取組結果と評価
- 【7】 環境関連法規制の順守状況
- 【8】 代表者による全体の評価と見直し・指示

【1】 取組の対象組織・活動

(1) 事業活動の概要

(1) 名称及び代表者名

信越冷凍機工業株式会社

代表取締役社長 内藤 正邦

(2) 所在地

長野県佐久市中込 1 8 9 7 - 1 3



(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 内藤 正邦

担当者 内藤 久美子

TEL : 0267-62-1222

(4) 事業内容

水道設備工事業、管工事業

(5) 事業の規模

項目	単位	2021年	2022年	2023年
従業員数	人	11	10	10
敷地面積	m ²	111.6	111.6	111.6
売上高	百万円	289	253	372

(6) 事業年度 1 1 月～ 1 0 月

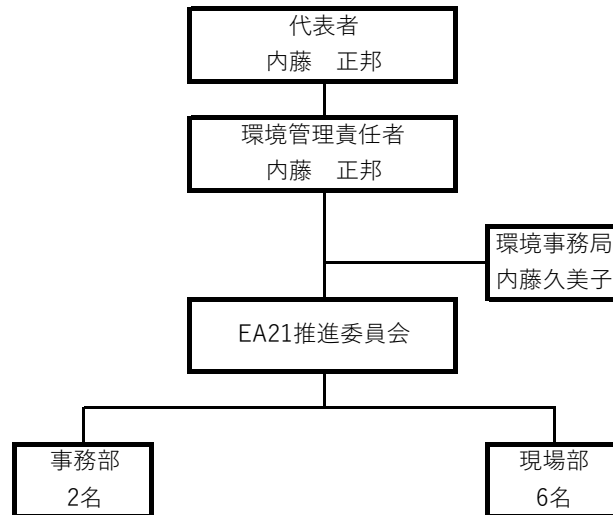
(2) 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：信越冷凍機工業株式会社

活動：水道設備工事業、管工事業

対象範囲：全組織・全活動

(3) 組織図（実施体制図）



担当者	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理、 ・環境関連法規等の取りまとめ票を承認 ・環境経営目標・環境活動計画書を確認 ・環境経営の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェックの実施 ・環境目標、環境活動計画書原案の作成 ・環境経営の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
事務部 現場部	・環境経営システムの実施 ・環境経営方針の周知 ・従業員に対する教育訓練の実施 ・環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・特定された緊急事態への対応のための手順書作成 ・テスト、訓練を実施、記録の作成 ・問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境経営へ参加

【2】 環境経営方針

当社は環境問題を経営の重要課題のひとつとし、環境保全に対し全社員で自主的・積極的継続的に取組を致します。

- 1 環境関連の法令、条例及びその他の協定事項を遵守します。
- 2 省エネルギー・再資源化に配慮した事業活動及び製品サービスを展開します。
電気使用量・燃料使用量の削減に取り組めます。
- 3 廃棄物の分別徹底による排出削減・材料等の再利用に取り組めます。
- 4 水使用量の削減に取り組めます。
- 5 環境に配慮した製品販売・施工等
- 6 化学物質使用量の削減に取り組めます。

制定日 2011年3月1日

改定日 2023年2月8日

信越冷凍機工業株式会社

代表取締役 内藤 正邦

【3】 主な環境負荷の実績

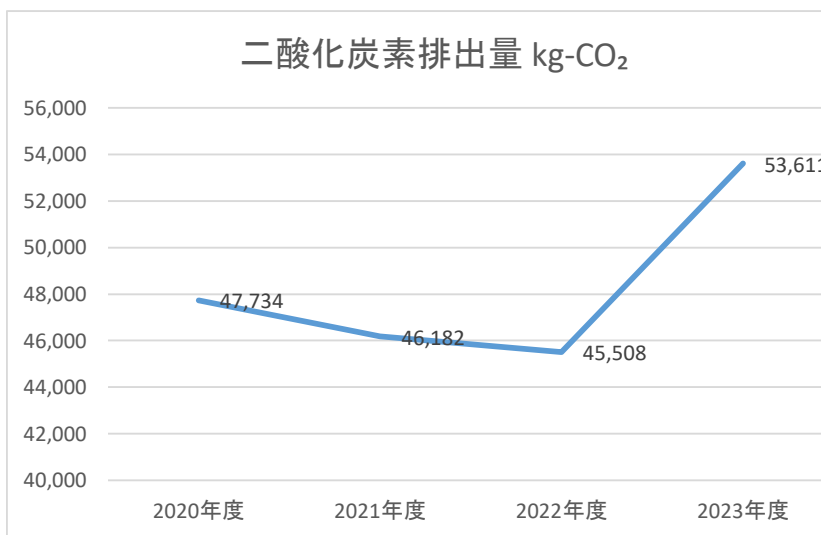
注：事業年度＝11月～10月

項 目	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	二酸化炭素排出量内訳
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	47,734	46,182	45,508	53,611	(kg-CO ₂)
電力（事業所）	k W h	25,052	23,993	25,036	28,910	13269.6
灯油（事業所）	ℓ	1,233	757	635	626	1558.7
都市ガス（事業所）	Nm ³	2,878	3,240	3,853	3,863	8344.0
ガソリン（現場）	ℓ	5,021	5,077	4,135	5,985	13855.2
軽油（現場）	ℓ	5,765	5,930	6,404	6,416	16553.2

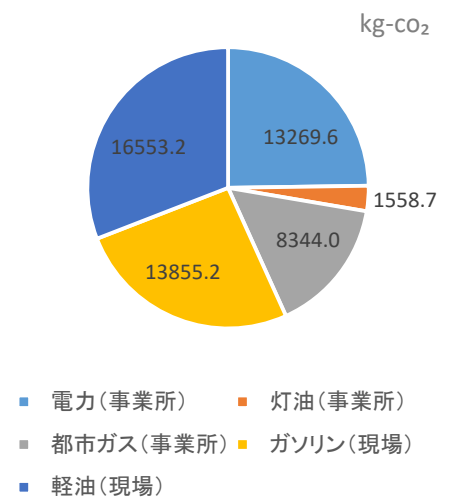
二酸化炭素排出係数：2020年～2021年度 中部電力 2019年度0.426 (kg-CO₂/kWh) 使用

二酸化炭素排出係数：2022年度 中部電力 2022年度0.379 (kg-CO₂/kWh) 使用

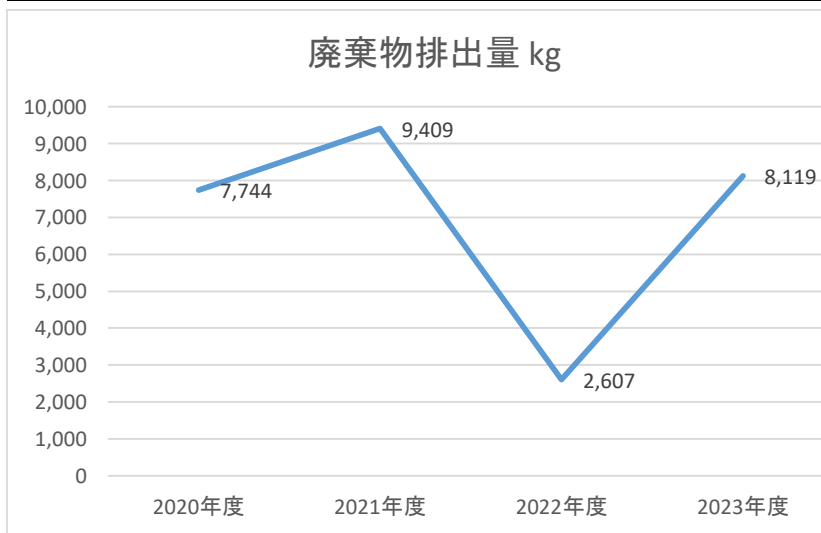
二酸化炭素排出係数：2023年度 中部電力 2023年度0.459 (kg-CO₂/kWh) 使用



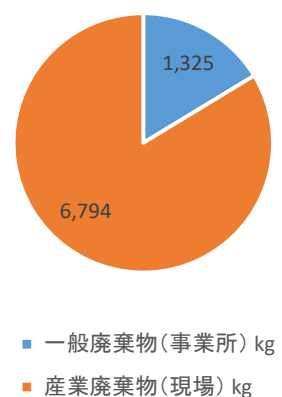
2022年度 二酸化炭素排出量内訳



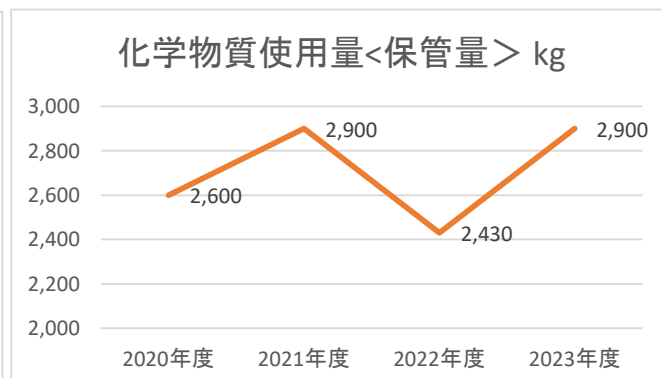
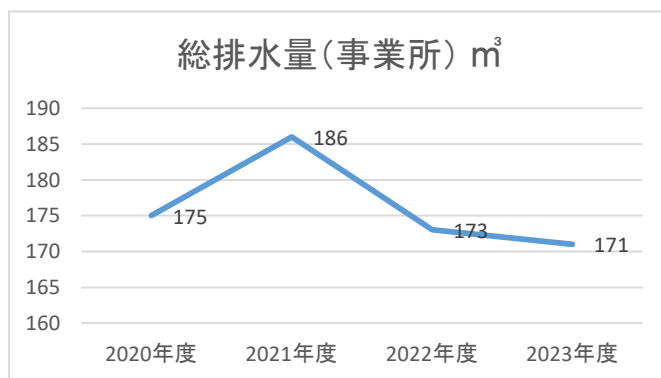
項 目	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
廃棄物排出量	kg	7,744	9,409	2,607	8,119
一般廃棄物（事業所）	kg	1,448	1,732	2,207	1,325
産業廃棄物（現場）	kg	6,296	7,677	400	6,794



2023年度



項 目	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
総排水量（事業所）	m ³	175	186	173	171
化学物質使用量<保管量>	kg	2,600	2,900	2,430	2,900



【4】環境目標とその実績

（１）事業所の活動

項目	単位	2019年度	2023年度		2024年度	2025年度
		(基準年)	目標	実績	目標	目標
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	48,610	48,124	53,611	48,124	48,124
電力の削減	k W h	26,226	25,964	28,910	25,964	25,964
一般廃棄物	kg	1,590	1,574	1,325	1,574	1,574
節水	m ³	197	195	171	195	195
化学物質	適正管理	適正管理	適正管理	2,900	適正管理	適正管理

（保管量）

注：二酸化炭素排出量は事業所及び建設現場等の合計で示す。

（２）建設現場等の活動

項目	単位	2019年度	2023年度		2024年度	2025年度
		(基準年)	目標	実績	目標	目標
ガソリン	ℓ／年	5,289	5,236	5,985	5,236	5,236
軽油	ℓ／年	6,320	6,257	6,416	6,257	6,257
産業廃棄物	kg／年	6,504	6,439	6,794	6,439	6,439
省エネ工事の受注	件／年	52	57	96	57	57

・会社周辺の清掃は6月に実施する。

・3 S 活動の推進

作業現場の効率を向上させ施工品質の向上のために3 S 活動（整理、整頓、清掃）に取り

(3) 2022年度環境経営目標内容

項目	環境目標項目	(基準年度) 基準値	2023年度
省 エ ネ 排 に 出 よ 量 削 二 減 酸 化 炭	電気使用の二酸化炭素排出量削減	2019年 26226 k w h	99% (1%削減) 11061 k g-CO ₂
		11172 k g-CO ₂ 二酸化炭素排出係数 0.426	室内不在時、昼休時消灯 使用外のIT機器電源OFF エアコン (冷房28℃、暖房20℃) 外気の室内取込み フィルター清掃
	車両燃料使用の二酸化炭素排出量削減	2019年 ガソリン 5289 ℓ	99% (1%削減) 28758 k g-CO ₂
		軽油 6320 ℓ 灯油 488 ℓ 都市ガス 2933Nm ³ 29049 k g-CO ₂	アイドリングストップ 急発進・急停車を控える 法定速度遵守 タイヤ空気圧の適正管理
廃 棄 物 の 削 減	事業系一般廃棄物 事務所内廃棄物	2019年 1590Kg	99% (1%削減) 1574 k g
			廃棄物の分別徹底 紙類 廃プラ (ペットボトル等) 陶器・ガラス破片 金属類
	産業廃棄物 建設現場廃棄物	2019年 6504Kg	99% (1%削減) 6439 k g
			廃棄物の分別徹底 マニフェスト管理徹底 資材の再利用、リサイクル化
節 水	水使用量削減	2019年 197m ³	99% (1%削減) 195m ³
			節水の呼掛け 配管漏水の定期的点検
環 境 場 配 で の 慮 の	工事現場での環境配慮製品・施工	2019年 52件	110% 57件
			省エネ商品販売 省エネ設計提案 再生資源積極的利用 環境に優しい施工採用
の 化 削 学 減 物 質 質	PRTR法該当する物質を含む資材・溶剤の適正管理	2019年 適正管理	現状把握 適正管理
			資材の環境配慮型移行 溶剤の環境配慮型移行 溶剤、塗料の揮発防止

【5】 主要な環境経営活動計画の内容

取組項目		活動計画の内容	判定
二酸化炭素排出量削減	電力の削減	・ エアコンの温度設定 事務所：冷房 28℃、暖房 20℃ ・ エアコンフィルターの定期清掃 ・ 照明器具の定期清掃 ・ 省エネタイプの蛍光灯への切り替え ・ 未使用時の電源・電灯消灯	○
	車両燃料の削減	・ 不使用時のエンジン停止の徹底 ・ 低燃費車優先使用 ・ 効率的なルートで配送	○
廃棄物削減	一般廃棄物排出量削減	・ 書類作成時の1枚ベスト・2枚ベター指導 ・ 両面コピー、裏紙使用、コピー枚数削減	○
	産業廃棄物排出量削減	・ 3S活動を進め、資材置き場での資材の定位置・定量化を推進 ・ 分別徹底とリサイクル	○
水使用の削減		・ 節水ラベル貼付	○
省エネ工事の受注		・ パンフレットの整備と営業担当の教育	○
化学物質使用量		・ 適正管理	○

良く出来た○、普通△、出来なかった×

【6】 環境経営の取組結果の評価

(1)取組結果と評価

取組項目	基準年 2019年	取組結果 (2023年)		評価	次年度の取組
		目標	実績		
二酸化炭素排出量削減	48610 (kg-CO ₂)	48124 (kg-CO ₂)	53611 (kg-CO ₂)	△	現在の活動を継続
電力使用量削減	26226 (kWh)	25964 (kWh)	28910 (kWh)	△	未使用時の電源・電灯消灯
ガソリン使用量削減	5289 (L)	5236 (L)	5985 (L)	△	アイドリングストップ
軽油使用量削減	6320 (L)	6257 (L)	6416 (L)	△	効率的なルートで配送
灯油使用量削減	488 (L)	483 (L)	626 (L)	△	暖房器具使用見直し
都市ガス使用量削減	2933 (m ³)	2904 (m ³)	3863 (m ³)	△	暖房器具使用見直し
廃棄物排出量					
一般廃棄物	1590 (kg)	1574 (kg)	1325 (kg)	○	分別の徹底
産業廃棄物	6504 (kg)	6439 (kg)	6794 (kg)	△	作業ミスによる廃棄物の削減
節水	197 (m ³)	195(m ³)	171(m ³)	○	配管定期点検
省エネ工事の受注	52 (件)	57 (件)	96 (件)	○	環境にやさしい施工採用・提案
化学物質削減	適正管理	適正管理	2900 (kg)	○	適正管理

良く出来た○、普通△、出来なかった×

【7】環境関連法規制の遵守状況

(1) 当社に適用される法規制等と現在までの遵守状況

法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の保管、運搬・処分の委託、管理票運用	遵守
フロン排出抑制法	フロン類の適切な処理、回収破壊工程の確認	遵守
	空調機簡易点検	遵守
建設リサイクル法	対象工事における届出書面作成	遵守

※建設リサイクル法届出書は対象工事のみ提出

(2) 違反、訴訟等

環境関連法規への違反はありません。なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

【8】代表者による全体の評価と見直し指示

<代表者の評価>

大きな変化にも日々の意識を重視したことで結果につながったと考えます。今後も継続した意識づけと活動を行い、時代の変化に合わせて対応していくことは必要で

<代表者の指示事項>

項 目	指示内容
環境経営方針	変更なし
環境経営計画の実施状況	二酸化炭素排出量削減への取組重視、それぞれの役割を考え行動するこ
環境関連法規	現状維持していく
その他	特になし

<次年度の取組内容>

- ①電力の削減 未使用時の電源・電灯消灯、冷暖房機器温度設定管理、送風の活用。
- ②化石燃料の削減 急発進・急停止を避け法定速度を厳守しエコ運転に努める。
- ③産業廃棄物の削減 分別の徹底、部材の再利用、印刷物の削減。
- ④使用水量の管理 節水を徹底する。